

JET からの手紙

公務員の立場で仕事をした3年間
～モンゴル・日本の友好交流を深めるために私ができること～

北海道滝川市産業振興部観光国際課

Shinjee BOLORCHIMEG (シンジェー・ボロルチメグ)

はじめに

私は CIR として、2019 年 8 月に北海道滝川市に赴任しました。滝川市は、北海道のほぼ中央に位置しており、味付けジンギスカンの発祥地とされています。滝川市とモンゴル国との交流は、元横綱白鵬関が滝川市の観光大使として就任されたことがきっかけで、2011 年からクレアの自治体職員協力交流事業（以下、「LGOTP」という）を活用し、開始されました。私はこの3年間、メインの仕事である LGOTP のほかに、多文化共生・国際協力・国際交流・国際理解などの幅広い業務に携わってきました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の影響で 2020 年からは、ほぼ全ての事業が中止となりました。そのため、私の業務内容は大きく変わりました。対面での国際交流の実施が難しくなりましたが、コロナ禍での2年間、新たな事業を立案し、SNS や FM ラジオ・動画配信・展示・多文化紹介の記事・ポッドキャストなどを通して自国や滝川市について積極的に紹介し、市民との交流を続けてきました。



滝川市前田市長の公式 SNS より

コロナ前の取り組みについて

実は、滝川市は「国際協力のまち」として全国的に有名です。私が担当した LGOTP は、日本の地方自治体が海外の地方自治体職員を受け入れ、さまざまなノウハウや技術などを研修員に習得させるとともに、研修員が自治体の国際化施策などに協力することを通じ、地域の国

際化推進を目指すことを目的としています。私が初年度担当した LGOTP は建設分野で、現場視察などで訪問した場所が約 40 件、走行距離約 8,000km と北海



LGOTP で、建設技術研修員らとの現場視察の様子

道の各地を巡りました。私は、研修の通訳・翻訳・業務調整などを担当しました。コロナ禍になる前は、毎日が新しい環境で、色々な人と接し忙しい日々でしたが、一般には体験できない工場見学などたくさんのことを学び、充実した1年間でした。

コロナ禍での取り組みについて

2 年目は、担当していた LGOTP が中止となり、国際交流が難しくなっていました。このような厳しい状況下でも多文化共生や多文化理解のため、新しい事業を企画してきました。例えば、毎月当市 CIR が順に作成する多文化紹介記事の発行や、滝川市からの退役消防車寄贈をきっかけとしたモンゴルの子どもたちとの交流、滝川市立図書館と連携した自国文化の紹介展示、たきかわ広報誌への企画事業の掲載、モンゴル国紹介動画制作、FM 番組を活用した「MONGORU podcast ボロルと話そう！」音声コンテンツの開設など、国際文化について知ってもらえるようにさま



FM 番組&ポッドキャストのパーソナリティとしての様子

ざまな媒体を活用し、市民へモンゴルへの興味関心を高める取り組みを企画・実施し、市民からも好評の声をいただいております。

また、滝川市周辺や北海道内の観光地をモンゴル語で紹介する観光 PR 動画の制作、CIR 公



滝川高等学校にて「モンゴル講座」

式 Facebook ページの立ち上げなど SNS を通した滝川市の魅力・日本文化の紹介を行っています。滝川市公式ホームページにモンゴル語専用ページ（北海道内で初）を新設するなど実施し、今後、滝川市を訪れる研修員・技能実習生を対象に日常生活で困らないよう、安心して生活でき、市に関心を持ってもらえるように日々情報を発信しています。

そして現在、四季ごとに制作した観光 PR 動画をはじめ、10 本以上の動画を滝川市観光国際課公式 YouTube および Facebook など発信しています。諸外国にいる方を対象に多言語で観光地を紹介することで、滝川市のアピールにもつながると期待しています。

立案事業の趣旨は、交流を図ることで、CIR ができることを自主的に考えて実施し、そして情報発信することで、延期や中止となった各事業が再開する際の準備となるのではないかと考えております。



滝川市観光国際課公式 YouTube チャンネル

おわりに

3 年間で振り返ってみると「新型コロナウイルス」というとても大きな問題に負けず、CIR として自分の取り組みたいことを企画・立案し、実施することができたので、滝川市の国際交流に少しでも貢献することができたのではないかと考えております。少なくとも、職場の同僚をはじめ、市役所の職員、そして広報誌などを通して市民の皆様に対してモンゴル国について幅広い内容で紹介し、国際理解の豆知識を発信することができたのでは

ないかと思います。私の専攻は外交関係でもあったため、今までの経験・知識・能力を活かして、周りに国際交流に関する良い影響を与えるように努力しました。私にとってこの 3 年間は、日本の公務員として仕事をすることができただけでも一般的には中々できない貴重な経験でした。今後は、今までの経験と JET 参加者として学んだことを活かして、素晴らしい出会いを大事にしながら、日本で生活していきたいと思います。

大好きな滝川市で私の一番のお勧めはライダーです。エンジンが

ない飛行機で鳥のように飛ぶことができて最高です。「ちょうどいい田舎たきかわ」に是非遊びに来てくださ



滝川市内 2 箇所でのモンゴル文化展示

プロフィール



Shinjee BOLORCHIMEG

(シンジュー・ボロルチメグ)

モンゴル国ウランバートル市出身。高校 2 年生の時、観光で初来日。モンゴル国立大学国際言語文化学部を卒業し、モンゴル国立大学大学院で国際経済交流の修士

号取得。東北大学大学院在学中に国際文化・国際環境問題に関する論文執筆で 2 回目の修士号取得後、モンゴルに帰国し、JICA モンゴル事務所に入社。2 年間モンゴル国ウランバートル市の新国際空港の技術協力プロジェクトに従事。2019 年 8 月より現職。JET の任期満了後は、今までに修得した知識・経験・日本語能力を活かして、モンゴルと日本の架け橋となる仕事に関わりたい。

国際交流に興味がある方は下記の QR コードよりアクセスし、CIR の活躍を応援してください！



Facebook page



MONGORU podcast



観光 PR 動画